



## 子育て世代包括支援体制の充実

～妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を目指して～

亀山市は、本年度より、新たな子育て世代包括支援事業に取り組んでおります。

まず、4月から新たに設置した「子育て世代包括支援センター」では、妊娠・出産・子育てに関する各種相談や情報提供はもとより、支援プランの作成や相談者と関係機関をつなぎ、寄り添う支援を行っております。

一方、本年度からスタートした「産婦健康診査」では、産婦の身体的なサポートに加えて産後うつ予防など精神面の支援を強化するため、産後2週間と1カ月の2回にわたり健診費用の全額助成を行っているところです。8月末までに延べ268件の助成を行ったほか、必要な方には保健師が訪問する等の体制を整えているところです。なお、県外で産婦健康診査を受けられた場合にも助成することとしております。

また、新生児の聴覚障がい早期発見し、適切な支援へつなげることを目的とした「新生児聴覚スクリーニング検査費用助成」についても4月から実施しており、8月末時点で72件の助成を行っております。さらに、来月からは、「助産師による授乳相談」を新たに開始し、一層の支援の充実を図っていく予定でございます。

今後も、「子育て世代包括支援センター」を核として、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を行えるよう、関係機関と連携を図りながら、「安心して産み、育てやすいまち亀山」の実現を目指してまいります。